

熊本県鉱工業動向(平成27年10月分)

概況

	前月比の動き	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇	上昇	上昇
出荷	上昇	上昇	上昇
在庫	低下	低下	低下

業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇 電気機械工業(※) 輸送機械工業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)
	低下 化学工業(※) 窯業・土石製品工業(生コンクリート)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)	化学工業(除.医薬品) (洗顔クリーム・フォーム等)
出荷	上昇 電気機械工業(開閉制御装置・機器) はん用・生産用機械工業(産業用ロボット)	電気・情報通信機械工業 (電力変換装置等)	輸送機械工業 (普通乗用車等)
	低下 金属製品工業(建設用金属製品) 鉄鋼業(※)	非鉄金属工業 (電気金等)	金属製品工業 (石油ストーブ等)
在庫	上昇 食料品・たばこ工業(※) 輸送機械工業(※)	電子部品・デバイス工業 (半導体集積回路(ロジック)等)	化学工業(除.医薬品) (合成ゴム等)
	低下 ※(※) 化学工業(※)	電気・情報通信機械工業 (ファクシミリ等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (シヨベル系掘削機械等)

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

総括

[熊本県]

生産指数は121.1で、前月比+2.0%となり、2ヶ月連続の上昇であった。

16業種中10業種が上昇、6業種が低下であった。

出荷指数は120.1で、前月比+2.4%となり、2ヶ月連続の上昇であった。

16業種中8業種が上昇、7業種が低下、1業種が横ばいであった。

在庫指数は87.2で、前月比▲1.1%となり、4ヶ月連続の低下であった。

15業種中5業種が上昇、10業種が低下であった。

(参考)

[九州経済産業局](H27.12.9速報より)

平成27年10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は101.9となり、前月比が+1.4%と2か月連続で上昇し、前年同月比は+0.5%と2か月連続の上昇となった。

[経済産業省](H27.11.30速報より)

今月は、生産、出荷は上昇、在庫、在庫率は低下であった。

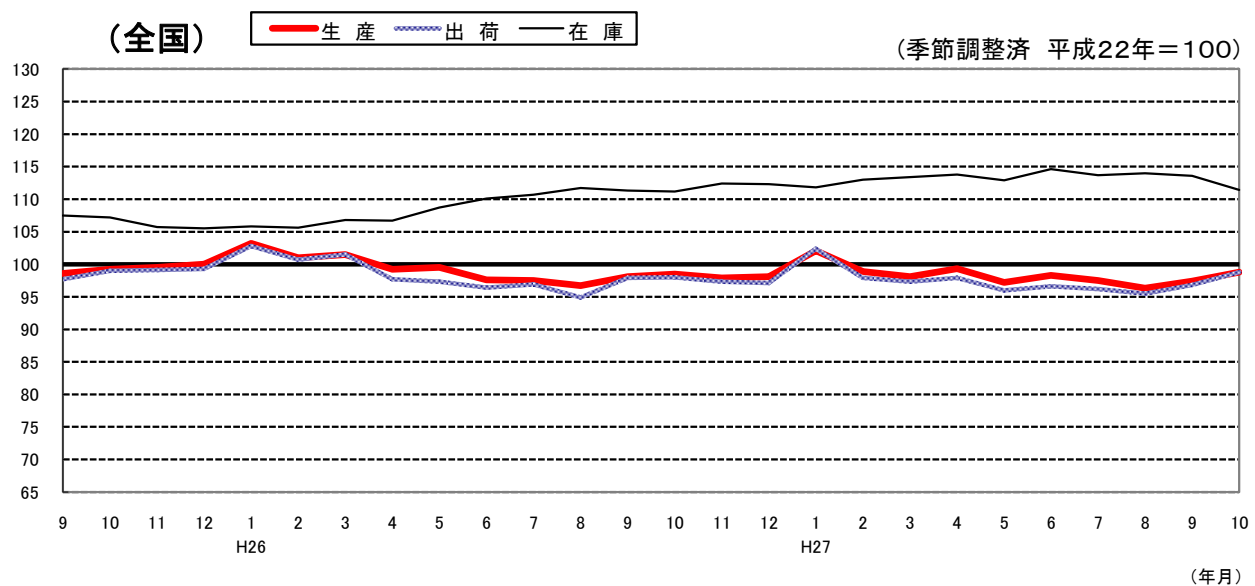
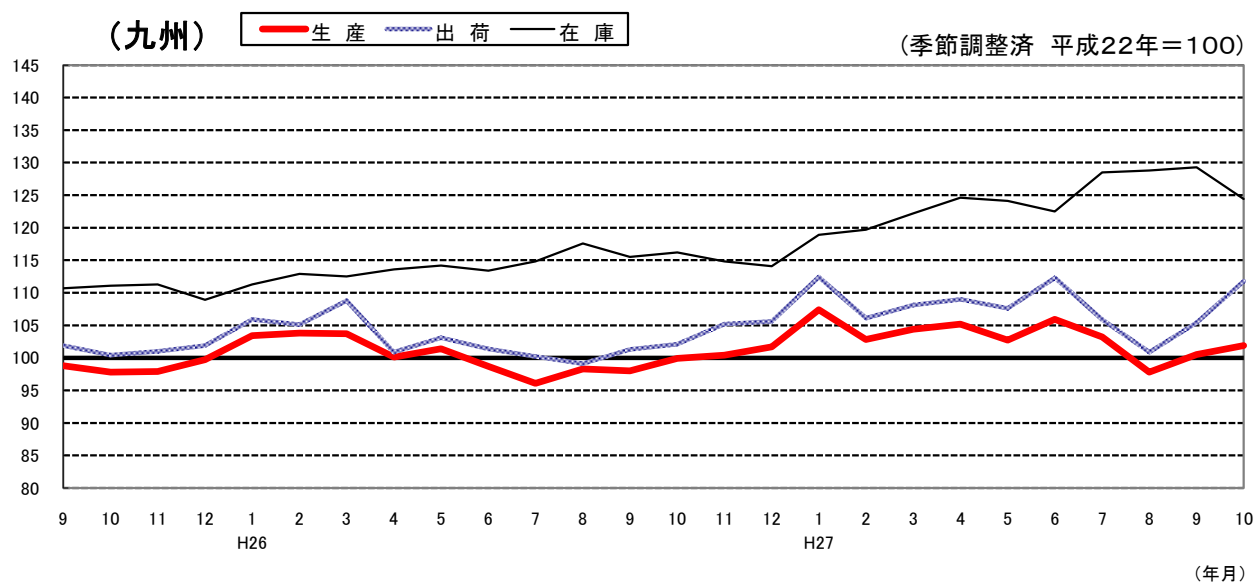
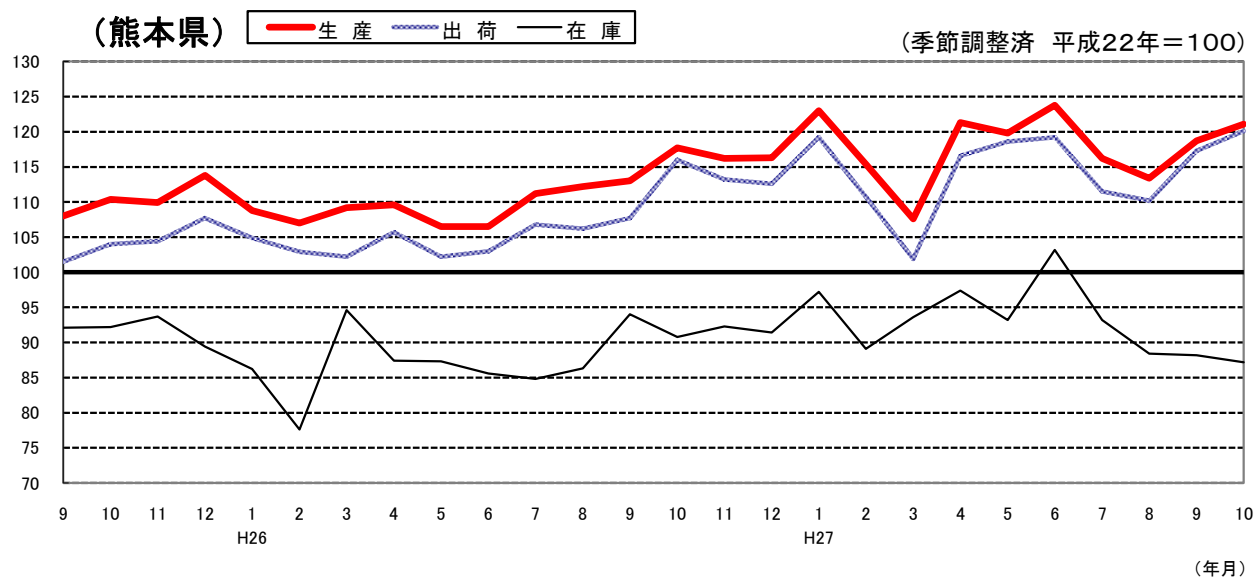
製造工業生産予測調査によると、11月は上昇、12月は低下を予測している。

総じてみれば、生産は一進一退で推移している。



統計調査課 教育商工班
田中・西坂(内線3610)
096-333-2177(直通)

熊本県・九州・全国の鋳工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は2ヶ月連続の上昇 －

平成27年10月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	121.1	2.0	130.4	0.5
	出荷	120.1	2.4	128.9	1.2
	在庫	87.2	▲ 1.1	94.4	▲ 4.0
九州	生産	101.9	1.4	104.7	0.5
	出荷	111.8	6.1	113.4	8.0
	在庫	124.4	▲ 3.8	126.7	7.1
全国	生産	98.8	1.4	100.3	▲ 1.4
	出荷	98.8	2.1	98.9	▲ 0.8
	在庫	111.4	▲ 1.9	114.1	0.2

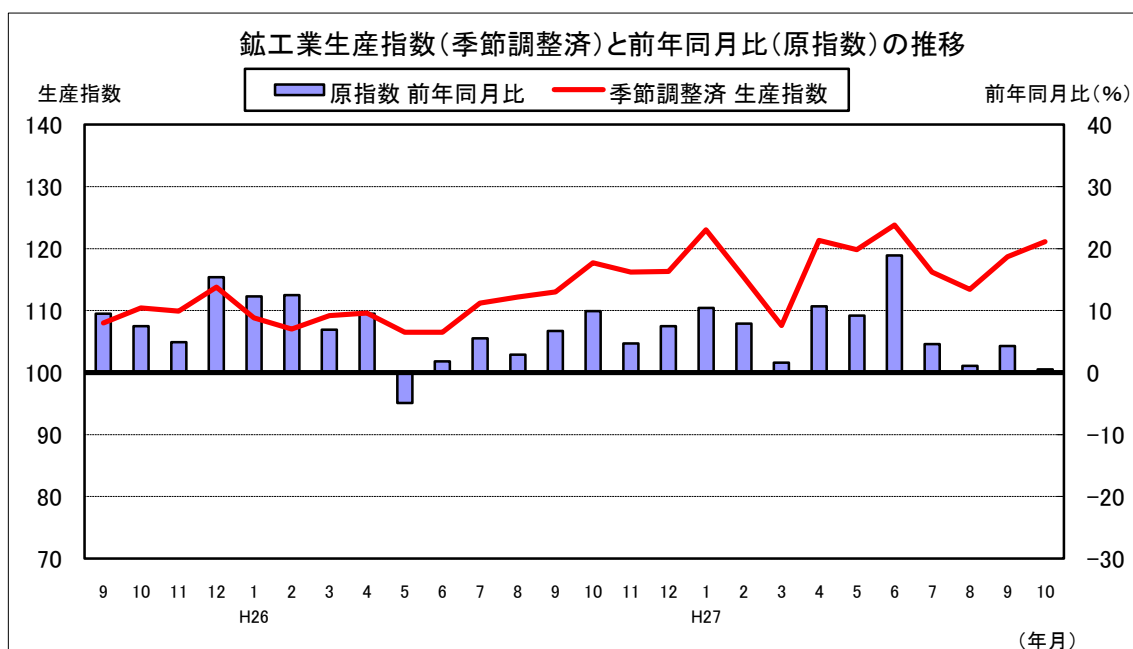
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節、曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数は 121.1 で、前月比 +2.0%となり、2ヶ月連続の上昇であった。
16業種中、化学工業や窯業・土石製品工業などの6業種が低下したが、電気機械工業や輸送機械工業などの10業種が上昇した。

【出荷】 出荷指数は 120.1 で、前月比 +2.4%となり、2ヶ月連続の上昇であった。
16業種中、金属製品工業や鉄鋼業などの7業種が低下したが、電気機械工業やはん用・生産用機械工業などの8業種が上昇した。
また、食料品・たばこ工業が横ばいであった。

【在庫】 在庫指数は 87.2 で、前月比 ▲1.1%となり、4ヶ月連続の低下であった。
15業種中、食料品・たばこ工業や輸送機械工業などの5業種が上昇したが、化学工業などの10業種が低下した。



2. 業種別動向

【生産】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電気機械工業	804.7	23.5	▲ 0.8	※
	輸送機械工業	1293.4	8.3	2.4	※
	電子部品・デバイス工業	1823.9	0.5	14.1	※
低 下	化学工業	868.7	▲ 4.4	▲ 15.0	※
	窯業・土石製品工業	261.2	▲ 2.6	▲ 11.2	生コンクリート
	鉄鋼業	56.8	▲ 7.3	▲ 8.2	※

【出荷】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電気機械工業	539.6	36.9	11.0	開閉制御装置・機器
	はん用・生産用機械工業	1108.0	7.1	▲ 7.3	産業用ロボット
	輸送機械工業	1847.4	5.3	1.9	※
低 下	金属製品工業	415.3	▲ 3.0	▲ 11.9	建設用金属製品
	鉄鋼業	132.1	▲ 9.5	▲ 10.4	※
	化学工業	846.8	▲ 1.0	▲ 15.9	医薬品

【在庫】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	食料品・たばこ工業	1733.1	14.8	▲ 20.2	※
	輸送機械工業	386.8	11.8	▲ 37.2	※
	鉄鋼業	291.4	4.9	4.1	※
低 下	※	※	※	※	※
	化学工業	1224.1	▲ 14.4	▲ 22.4	※
	ゴム製品工業	267.3	▲ 5.5	16.7	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
最終需要財	生 産	104.2	5.7	105.6	▲ 6.8
	出 荷	103.8	8.1	105.6	▲ 7.9
	在 庫	92.0	▲ 4.0	95.9	3.7
生 産 財	生 産	143.9	1.1	159.5	7.0
	出 荷	138.0	▲ 0.2	154.6	9.3
	在 庫	81.3	5.0	92.8	▲ 11.3

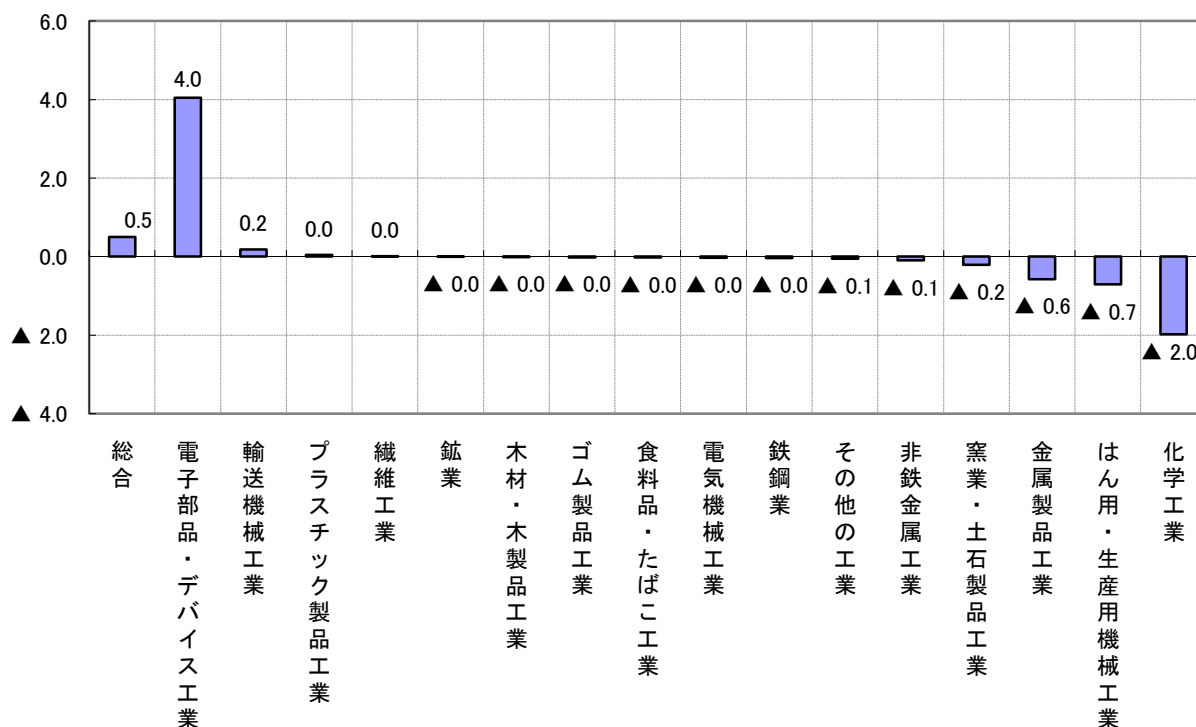
4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
金額指数	生 産	269.0	▲ 4.3	323.5	17.0
	出 荷	258.1	▲ 4.9	312.9	22.2
	在 庫	1.3	30.0	1.3	▲ 13.3

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
数量指数	生 産	463.6	▲ 7.0	549.5	10.3
	出 荷	443.8	▲ 3.5	525.8	14.6
	在 庫	38.9	▲ 6.9	36.2	▲ 22.0

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

5. 業種別寄与度（生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。